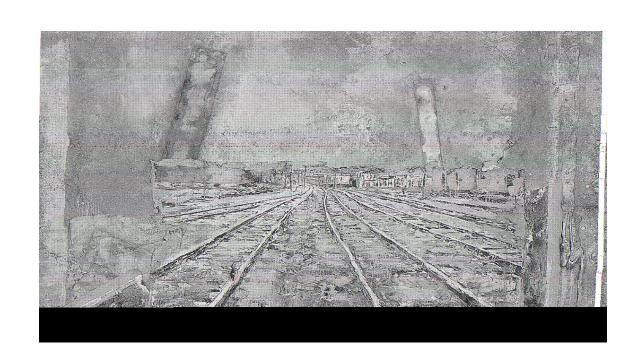
東京大学オルガン同好会

第5回 駒場祭オルガン演奏会



24 11 25 9:00

この度はお忙しい中お越し下さり、誠にありがとうございます。

今回も、多くの新メンバーを加えて演奏会を催すことができました。これもひとえに皆様方のご愛顧とご厚情の賜物でございます。この場を借りて、厚くお礼を申し上げます。

広い講堂での朝早くの演奏会であるため、非常に寒いことが予想されます。また、演奏は合計約 2 時間と、かなり長い時間に及びます。そして、非常に恐縮ではございますが、時間がぎりぎりであるため、休憩時間も設けません。そこで、皆様方には、それぞれで適宜に休憩を取って下さいますようお願い申し上げます。こちらの都合で大変申し訳ございませんが、どうかご無理のないように、演奏会を楽しんで頂ければ幸いに存じます。

また、もし終演後に時間があれば(11 時には次の企画が始まってしまいます)、ほんの少しだけオルガンについて解説して、希望者数名に触れて頂こうかと考えております。ただ、もしも私どもの不手際で、そのような時間を設けることができなかったら、その場合は何卒ご容赦下さいますようお願い致します。

それでは、一同張り切って演奏致しますので、どうぞごゆっくりお楽しみ下さい。

2012年11月25日 出演者一同

J. S. Johann Sebastian Bach (1685-1750)

Präludium und Fuge Es-Dur BWV 552 – Präludium

2 1

Doppelkonzert für zwei Violinen d-Moll BWV 1043

Violin: Fujisawa Haruna

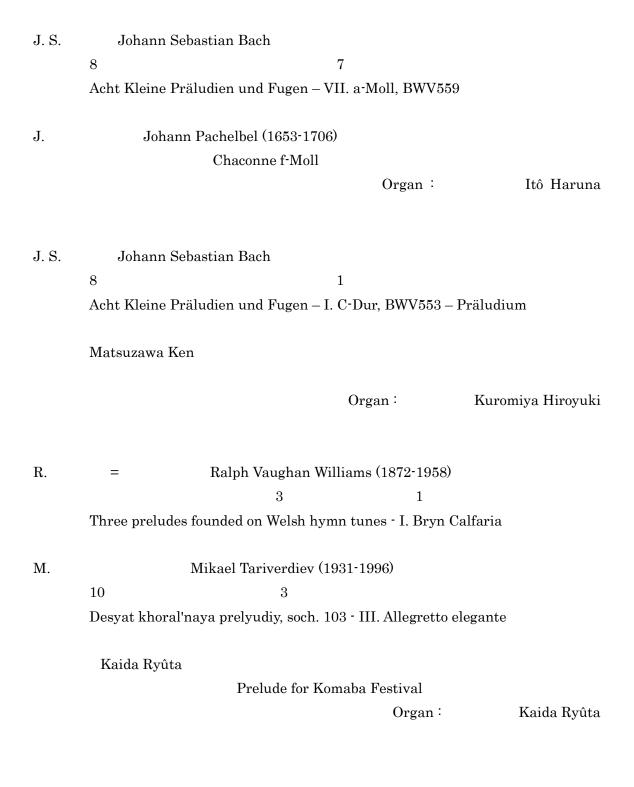
Organ: Hirasawa Ayumu

D. Dieterich Buxtehude (1637?-1707)

Komm heiliger Geist, BuxWV 199

Toccata F-Dur, BuxWV157

Organ: Kudô Tetsurô



- D. Dieterich Buxtehude Präludium D-Dur, BuxWV 139
- J. S. Johann Sebastian Bach

Liebster Jesu, wir sind hier, BWV 731

- G. Georg Muffat (1653-1704)

 1 Toccata prima
- Organ: Nakagawa Gaku
- D. Dieterich Buxtehude
 In dulci jubilo, BuxWV 197

Organ: Katô Hirokazu

J. J. Johannak Joroorgo
7 (()-19(1653) TJ0|Tc 0 Tw (-)Tj±0.011 Tc 0.011 T-12.865 0 T(166(r)3(704)
Te Organ :

W 162(r)3(304)TJ0 Tc 0 T

ξ§___ §ξ/ドヤァッ/

平澤 歩

藤澤 晴菜





*

貝田 龍太

中川 岳

加藤 広和

相川 拓也



オルガン同好会では、駒場キャンパスのパイプオルガンに触れることができます。平日は概ね 6 時以降の練習なので、駒場の学生はオルガンを日常的に練習することができます。事前連絡 は不要です。公式ホームページで練習時間をチェックして、お気軽にお越し下さい。
公式ホームページ: http://www.geocities.jp/organ_900/ (「オルガン同好会」でGoogle 検索)
プログラム制作 貝田 龍太(工学部)